

令和6年度 椎葉村立椎葉小学校「学校評価」アンケートにおける自己評価・学校関係者評価書

(4段階評価) 4:とてもそう思う(A) 3:そう思う(B) 2:そう思わない(C) 1:全くそう思わない ■:わからない(評価できない)

本年度の努力目標

(1 夢いっぱい「学力及び学習意欲の向上」 2 笑顔いっぱい「心の育成」 3 元気いっぱい「体力の向上及び健康教育」 4 家庭や地域との連携・協働「学校運営協議会との連携、地域に開かれた学校づくり」 5 「先生方の働きがい」)

評価項目	評価指標	児童	保護者	教職員	学校の自己評価結果のコメント	自己評価	学校関係者	関係者評価コメント
夢いっぱい	① 学校は、教室や教材、ICT(タブレットなど)をうまくつかって、子どもの学力や学びたい気持ちをあげようと努めていますか。	96.3	96.8	81.8	・全6項目で80%以上の評価を得ている。質問④⑤の結果から、児童・教職員と比べ保護者の評価が低い。学習準備に関する周知やふるさと学習成果を発信することにより、学校と家庭が連携した取組につながったり、ふるさと学習での学びの成果の発信に努めたりしていきたい。 ・質問①②については、児童・保護者と比べ教職員の評価が低い。これまでに教職員は1単位時間の授業構想はしてきたものの、単元全体を見通した授業構想にまで至っていないことがあり、課題を感じていると推察する。今後お互いに学び合う場を設け、授業力向上を更に推進していきたい。 ・質問⑥は児童・教職員と比べ保護者の評価が高い。タブレット等の持ち帰りを含め、子ども一人一人に応じた課題を行っていることを評価していただいた結果と考える。今後も、個に応じた課題や AI ドリルを活用し、確実な見届けまでを目指したい。	3	3	・学習に関しては、普段から授業の賜物と思います。児童が先生の話をしっかり和聞いたり、友だちと共に活動したりする姿から感じました。 ・これまでの学習や体験を生かした発表に、多くの提言があり、自分事としていることが分かった。 ・子どもたちは、椎葉村学において民謡や神楽について積極的に学習している様子が見られた。
	② 学校は、子どもが分からないときに分かるまで教えたり、友だちと意見を出しあう学習をとおして、「分かる・できる」ようになる授業をしたりしていますか。	81.4	87.1	81.8				
	③ 学校は、授業の中で、学習の「構え」や「準備」などといった態度やルールが身につくようにしていますか。	96.3	93.5	100				
	④ 学校は、学校の生活の中で、子どもが夢や希望をもって努力し、できるようになるようにしていますか。	88.8	80.6	90.9				
	⑤ 学校は、「ふるさとのよさ」にきづき、「ふるさとを愛する心」が育つようにしていますか。	100	80.6	90.9				
	⑥ 学校は、保護者と協力し、子どもに合った家庭学習の取組がなされていますか。	81.4	90.3	72.7				
笑顔いっぱい	⑦ 学校は、「椎葉っ子5つのやくそく」に基づいた生活が身につくようにしていますか。	96.3	77.4	85.7	・質問⑦は昨年度比で児童・保護者ともに上昇している(児童 +7.4%、保護者回答+12.6%)ものの、保護者の評価が低い。保護者は「椎葉小よい子の一日」をもとに評価したと推測される。 ・「椎葉っ子5つのやくそく」は本校内の取組のため、保護者には周知されていないものであるため、質問項目の改善を検討する。今後も家庭との連携により基本的な生活習慣の定着に取り組んでいきたい。 ・「児童が自分事として意識するために、どのようにしたらよいか」は課題である。本音で話し合う機会を設定(道徳・学活)していきたい。	3	3	・児童と教職員のギャップが気になりました。「挨拶をしなさい」と大人が言うことで、子どもの自己評価がっているのではないか。大人が、もっと挨拶する姿を見せる必要がある。 ・質問⑩が三者とも100%になるのが理想だと思います。今後、児童にとしての選択肢が多くあるとよい。
	⑧ 学校に来られた時に、子どもたちは、明るい声で自らあいさつすることができていますか。	55.5	74.2	93.4				
	⑨ 学校は、学級や学校にいる子どもを大切にするようにしていますか。	92.6	87.1	93.3				
	⑩ 学校は、子ども一人一人の自主性と個性の伸長に努めていますか。	88.8	79.6	100				
	⑪ 学校は、子どもが学校生活の中で困っているときに、相談にのってくれていますか。	81.4	83.9	85.7				
元気いっぱい	⑫ 学校は体育の授業や行事(運動会や持久走大会等)とおして子どもの体力をあげようとしていますか。	96.3	96.8	100	・全4項目ともに保護者の評価は8割を超えており、体力向上や健康、安全に関しての取組は今後も維持していきたい。給食指導の意識が教師間で異なり質問⑮の児童の評価につながったと考える。また「すこやかチェック」等に取り組んだが、各週間以外の家庭の取組に課題があると推察している。 ・質問⑮は保護者の評価が低いが、食の習慣について家庭との連携を図り食生活の習慣の定着につなげていきたい。	3	3	・運動会等の学校行事において、懸命に取り組んでいる姿や、それを応援する保護者・地域の皆さんの姿を見ることができた。 ・健康・安全に関しては良い結果が見られている。質問⑮については家庭との連携が不可欠と感じる。
	⑬ 学校は、健康について教えてくれたり、心と体のどちらも健康でいられるようにアドバイスしてくれたりしていますか。	92.8	83.8	92.3				
	⑭ 学校は安全に過ごせるようにすると共に危ないことがないように安全を守ることを教えてくれていますか。	100	96.8	—				
	⑮ 学校は、望ましい食生活の習慣ができるように教えてくれたり、アドバイスをしてくれたりしていますか。	85.2	96.8	69.2				
家庭や地域との連携・協働	⑯ 学校は、通信や学校ホームページなどをつかって、学校の様子を知らせていますか。	—	93.5	—	・学校の情報発信については、学校だよりや学校ホームページを定期的な発行・更新していることにより高評価を得ていると推察している。 ・保護者・地域の方々の学校行事や PTA 活動への参加はかなり高く協力し取り組んでいただいていると分かる。また、椎葉村学等、ふるさと学習について8割以上の保護者から高い評価を得ている。 ・質問⑨において、保護者が「先生の働きがいのある学校」については評価がしづらかったのではないかと推察している。	3	3	・神楽や地区運動会等の地域行事に多くの先生方が参加し、地区住民の方々も喜んでおられます。 ・保護者の⑨の評価が低いのが気になります。この数値が上がることを期待したい。
	⑰ 学校は、保護者、地域の方々と力を合わせて、学校の教育活動を理解し、学校行事やPTA活動に取り組んでいますか。	—	100	—				
	⑱ 学校は、地域の方々と一緒に「椎葉のよさ」について学ぶことができていますか。	—	87.1	—				
	⑲ 学校は、子どもが「通いたくなる学校」、保護者や地域が「通わせたい学校」、先生が「働きがいのある学校」となるようにしていますか。	—	74.2	—				
先生方の働きがい	⑳ 教えることにやりがいを持ち、主体的に学び続けることができましたか。	—	—	92.3	・先生方の生きがいに関する3項目とも8割を超えている。今後も普段の授業を大切にしながら、職員研修等とおして教職員としての資質向上と、職員のチーム力向上を目指していきたい。 ・様々な意見を尊重しながら、椎葉小に関わる全ての人が「幸せ」を感じられる最適解を目指して取り組んでいきたい。	3	3	・持続可能な椎葉小を具現化するために各取組を推進してほしい。 ・教員の皆様にとって、良い職場であることが最も大切だと思います。
	㉑ 「地域とともにある学校づくり」「みんなが幸せな学校づくり」に関わることができましたか。	—	—	80				
	㉒ 椎葉小学校に勤務する中で、働きがいや幸せを感じることができましたか。	—	—	94				

【次年度に向けて】

- 夢いっぱい「学力及び学習意欲の向上」…(1) 児童の「わかる・できる」を目指した UD ハンドブックを活用した授業づくり (2) 授業における ICT の効果的な活用 (3) 教職員の授業力向上を目指す校内研修
- 笑顔いっぱい「心の育成」…(1) 「椎葉小よい子の一日」を基にした基本的な生活習慣の定着 (2) 家庭と連携したあいさつの推進
- 元気いっぱい「体力の向上及び健康教育」…(1) 全員出席する日数増加の推進 (2) 児童の危険予知能力と危険回避能力を高める取組の推進 (3) 虫歯治療率の維持
- 家庭や地域との連携・協働…(1) 創立150周年記念事業とおした、みんなが「幸せ」を感じる取組 (2) 学校運営協議会や各地区公民館との更なる連携 (3) PTA 三役会・理事会との連携強化と地域
- 児童が「通いたくなる学校」、保護者・地域が「通わせたい学校」、教職員が「働きがいのある学校」…(1) ウェルビーイングな学校づくり (2) 校務に係るペーパーレスの推進 (3) OJT の推進

